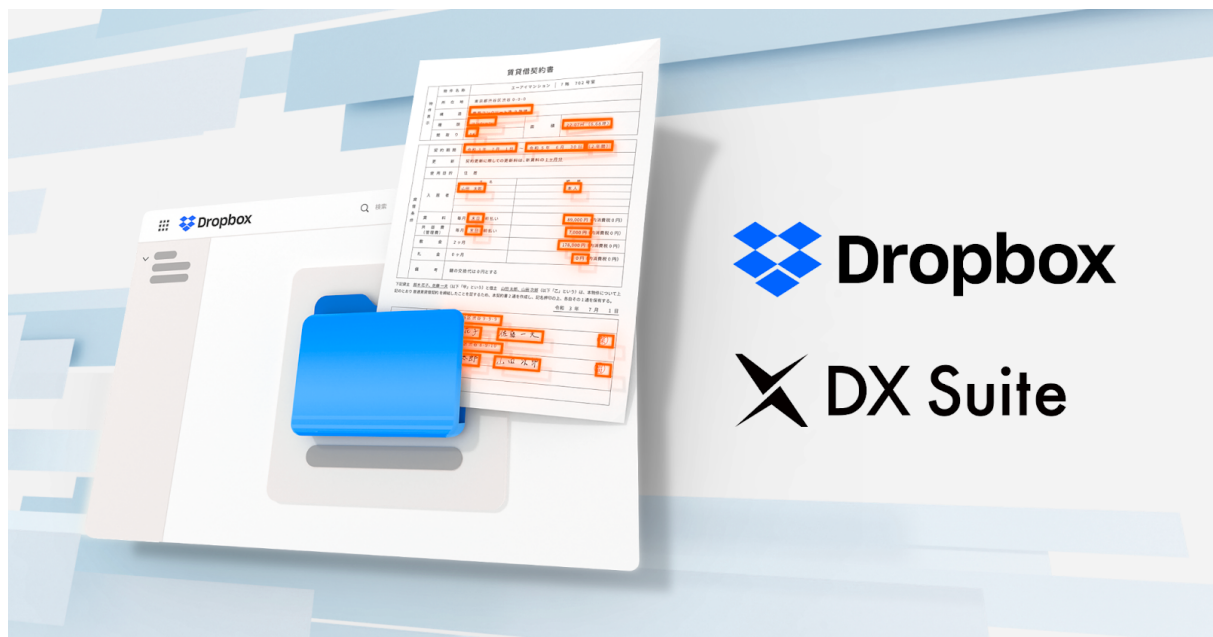


Press Release

2023年2月6日
AI inside 株式会社

「Dropbox」がAI inside の「DX Suite」を連携し、帳票のデータ化をストレージ内で自動完結、電帳法改正やインボイス制度の対応を推進

AIインフラの提供を通じてAI民主化を推進するAI inside 株式会社（代表取締役社長CEO兼CPO：渡久地 択、本社：東京都渋谷区、以下「AI inside」）は、株式会社ストラテジット（代表取締役社長：加藤 史恵、本社：東京都千代田区、以下「ストラテジット」）が開発・提供するアプリ「Dropbox to DX Suite」により、オンラインストレージサービス「Dropbox」とAI inside のデジタルデータ化アプリケーション「DX Suite」が連携しましたことをお知らせします。本連携により、クラウドストレージ内に保存された帳票のデジタルデータ化の自動完結を実現しました。



背景

電子帳簿保存法改正やインボイス制度の導入に伴い、これまで領収書や請求書を紙帳票で管理していた事業者は、帳票のデジタル化や適切な保存に向けた対応が求められています。また、これらの対応に限らず、企業で取り扱う多種多様な帳票のデジタルデータ化は業務効率化やDX推進に必要不可欠であり、そのデータ化業務の自動化が求められていました。このような社会背景を踏まえ、「DX Suite」とオンラインストレージサービス「Dropbox」のユーザビリティ向上を図るべく、連携アプリ「Dropbox to DX Suite」による機能連携を行いました。

機能連携の概要

「DX Suite」と「Dropbox」を利用するユーザは、「Dropbox」にアップロードした帳票ファイルをAI-OCRで読み取り、CSV出力したファイルを「Dropbox」内フォルダに保管するまでの工程を自動完結させることが可能になりました。「Dropbox」の所定フォルダに帳票をアップロードすると、AI-OCRが自動的にアップロードされた帳票を読み取り、さらに読み取ったデータを「Dropbox」内の所定のフォルダに自動保存します。この一連のフローによって、従来は手作業で行っていた帳票のデータ入力業務が自動化され、よりスピーディーなデジタルデータ化と適切な情報管理が可能となりました。

Press Release

詳しいご利用方法：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/0000000098.000054025.html>

各社からのコメント

Dropbox Japan株式会社 代表取締役社長 梅田 成二

このたび、「Dropbox to DX Suite」がリリースされたことを歓迎致します。紙ドキュメントをAI-OCR技術を駆使して高精度にデータ化するAI inside のDX Suite とDropboxの連携により、DX Suite およびDropboxユーザーの業務効率化に大きく貢献できることを確信しています。

Dropboxでは、製品をご利用いただいている企業の皆様が、多様なクラウド製品をシームレスにご利用いただくためのAPI連携を積極的に進めています。今後も、ご利用いただいている皆様にとって最適なクラウド環境でセキュアなコンテンツ管理が実現できるよう支援していきます。

株式会社ストラテジット 代表取締役社長 加藤 史恵

グローバルで多くの方に導入されているクラウドストレージDropboxとAI-OCRの高い技術を持っているDX Suite の連携アプリ開発を担わせていただきありがとうございました。今回の連携により手作業で行っていた業務が自動化され、より効率的なデータ管理を可能とします。SaaSと他SaaSのソリューションを組み合わせることで、より効果的にSaaSのソリューションを活用することができます。

ストラテジットではSaaSのソリューションを最大限活かせるよう、だれでも簡単に連携が1つのボタンで実現する世界をめざして邁進していきます。

AI inside 株式会社 代表取締役社長CEO兼CPO 渡久地 択

この度、グローバルで多くのユーザー様に利用されている素晴らしいプロダクトである「Dropbox」と連携の機会を頂いたことで、多くのユーザー様の利便性向上に貢献できることを非常に嬉しく思います。今後も、さまざまなサービスに当社技術を活用いただけるよう、AIインフラ・技術をオープンに提供し、意識することなくAIの恩恵を受けられる世界の実現を通して、より多くの人々のライフスタイルを変革してまいります。

今後の展開

AI inside は、電子帳簿保存法改正やインボイス制度の対応に向けて、非定型請求書モデルの精度向上・読取項目の拡充などの機能強化や、請求業務に関連する新製品の提供も予定しています。法改正や新制度の施行により課題となっている帳票保存時のデータ入力の手間を削減するべく、今後もユーザービリティの向上を目指して、様々なサービスとの連携を強化してまいります。

サービス連携のお問い合わせ：<https://dx-suite.com/contact>

Press Release

Dropbox について

Dropbox は、生活にかかわるコンテンツをつねに整理整頓し、仕事を進めていくための大切な場所です。180カ国で7億人以上もの登録ユーザーにご愛用いただいているDropboxは、「よりスマートな働き方をデザインする」ことを使命としています。Dropbox は米国カリフォルニア州サンフランシスコに本社を置き、世界各国にオフィスを構えています。Dropbox の使命と製品については、dropbox.com をご覧ください。

株式会社ストラテジットについて

SaaSの普及/推進の課題となる穴を埋める存在として、SaaS連携サービス[Master Hub](https://masterhub.jp) とSaaS連携アプリストア[SaaStainer](https://saa.stainer.jp) を提供しています。SaaSのAPI連携により業務課題解決とユーザーへの価値提供のご支援が可能です。ストラテジットには、ソリューションを理解し、ユーザーの業務改善・サービス向上を目指し、企画・設計・開発・運用まで担うことが出来るノウハウと実績がございます。

AI inside 株式会社について

AI inside は「世界中の人・物にAIを届け、豊かな未来社会に貢献する」というミッションのもと、画像認識・予測判断AIをノーコードで開発・運用できるプラットフォーム「Learning Center」、実践型DX人材輩出プログラム「AI Growth Program」、あらゆる情報を高精度にデジタルデータ化する「DX Suite」、高効率なAI運用を実現するエッジコンピュータ「AI inside Cube」、AI・インテリジェンスAPI群「Developer's API」を提供しています。AI inside は、これらAIプラットフォームの提供を通じ、多種多様な価値あるAIの分散的な創出とユーザ間のシェアを促すことで、AIが隅々まで広がった社会の実現を目指します。

■各種製品サイト

DX Suite : <https://dx-suite.com/>

Learning Center Vision : <https://learning-center.inside.ai/>

Learning Center Forecast : <https://inside.ai/service/learning-center-forecast/>

AI inside Cube : <https://inside.ai/service/ai-inside-cube-series/>

社名：AI inside 株式会社

所在地：東京都渋谷区渋谷3-8-12 渋谷第一生命ビルディング4階

代表者：代表取締役社長CEO兼CPO 渡久地 択

設立：2015年8月

事業内容：人工知能および関連する情報サービスの開発・提供

HP : <https://inside.ai>

※文中の製品またはサービスなどの名称は、各社の商標または登録商標です。

<報道関係のお問い合わせ先>

AI inside 株式会社 (<https://inside.ai>) 広報

TEL : 03-5468-5041 E-mail : pr@inside.ai